

いのちの言の葉 2017

富山県教育委員会 平成29年度いのちの教育総合支援事業

いのちの先生「元中学校長」

いのちのリレー
富山市立古里小学校
平成29年11月9日実施

【授業の概要】

- ① いのちのリレー
- ② 振り返り・感想発表



(家族へ)

私はいのちの授業でたったひとつしかないいのちの大切さを学びました。人以外にも、動物や植物等も「いのちのリレー」をしていることを学びました。

いのちは300億年前から今にリレーされ続けたものです。周りの人のいのちも自分のいのちも一つしかありません。だから、これからもずっと大切にしていかなければならないと思います。

(保護者より)

あなたが生まれてくるとき、小さいあなたは、なかなか顔を見せてくれなくて、ドキドキしました。

いのちはあなたもお友達も家族も一つしかありません。物語やゲームとは違います。あなたは12歳。これからもっともっと世の中に目を向けて、みんなを笑顔にできるよう、お互いがんばろうね。

(家族へ)

私を産んでくれてありがとう。時にはおもしろいことを言ってくれるなど、私にとってお母さんは世界一のお母さんです。

お仕事が終わって疲れているのに、いろいろなことを押し付けたり、怒ったりしてごめんね。

(保護者より)

生まれてきてくれてありがとう。ママはあなたがママの子供で本当に幸せです。大好きだよ。

あなたのいのちは一つです。ママのいのちも一つです。どんな人間もいのちは一つです。ママはおばあちゃんから生まれ、あなたはママから生まれ、いつの日か、あなたも新しいいのちを育むことでしょう。いのちは、100年後も200年後もつながっていきます。そんなあなたのいのち、ママも家族を大切にしています。あなたも大切にしてください。